

G-NETしがブックリスト

⑩男の生きづらさ

2024年3月

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
A 男はつらいよ					
A 1	シン・男がつらいよ 右肩下がりの時代の男性受難	奥田祥子	朝日新聞出版	2023	367.5
A 2	男がつらい! 資本主義社会の「弱者男性」論	杉田 俊介	ワニブックス	2022	367.5
A 3	妻に言えない夫の本音 仕事と子育てをめぐる葛藤の正体	朝日新聞「父親のモヤモヤ」取材班	朝日新聞出版	2020	599A
A 4	男性は何をどう悩むのか 男性専用相談窓口から見る心理と支援	濱田 智崇	ミネルヴァ書房	2018	367.5
A 5	世界一孤独な日本のオジサン	岡本純子	KADOKAWA	2018	367.5
A 6	不自由な男たち その生きづらさは、どこから来るのか	田中 俊之 / 小島 慶子	祥伝社	2016	367.5
A 7	男という名の絶望 病としての夫・父・息子	奥田祥子	幻冬舎	2016	367.5
A 8	男がつらいよ 絶望の時代の希望の男性学	田中俊之	KADOKAWA	2015	367.5
B 男らしさ					
B 1	さよなら、男社会	尹 雄大	亜紀書房	2020	367.5
B 2	ボーイズ 男の子はなぜ「男らしく」育つのか	レイチェル・ギーザ	ディスクユニオン	2019	367.5
B 3	男らしさの終焉	グレイソン・パリー	フィルムアート社	2019	367.5
C 非モテ					
C 1	「非モテ」からはじめる男性学	西井開	集英社	2021	367.5
C 2	モテないけど生きてます 苦悩する男たちの当事者研究	ぼくらの非モテ研究会	青弓社	2020	367.5
C 3	非モテの品格 男にとって「弱さ」とは何か	杉田俊介	集英社	2016	367.5
D 男性論					
D 1	ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方	多賀太	時事通信社	2022	367.5
D 2	捨てられる男たち 劣化した「男社会」の裏で起きていること	奥田祥子	SBクリエイティブ	2021	367.5
D 3	マジョリティ男性にとってまっとうさとは何か #Me Tooに加われない男たち	杉田 俊介	集英社	2021	367.5
D 4	男子劣化社会 ネットに繋がらばなしで繋がれない	フィリップ・ジンバルド / ニキータ・クーロン	晶文社	2017	367.5
D 5	<40男>はなぜ嫌われるか	田中俊之	イースト・プレス	2015	367.5
D 6	男性漂流 男たちは何におびえているか	奥田祥子	講談社	2015	367.5
D 7	男性権力の神話 《男性差別》の可視化と撤廃のための学問	ワレン・ファレル	作品社	2014	367.5
E イクメン					
E 1	「イクメン」を疑え!	関口洋平	集英社	2023	367.3D
E 2	ポストイクメンの男性育児 妊娠初期から始まる育業のススメ	平野翔大	中央公論新社	2023	367.3D

E3	やってよかった育児パパ 日本人のパパがスウェーデンでたどり着いた男女平等教育	谷沢英夫	新評論	2023	367.2
E4	家族を笑顔にする パパ入門ガイド	ファザーリング・ジャパン	池田書店	2021	599A
E5	46歳で父になった社会学者	工藤 保則	ミシマ社	2021	599A
E6	パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ！ ママの社会進出と家族の幸せのために	前田 晃平	光文社	2021	599A
E7	僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う	常見 陽平	自由国民社	2019	599A
E8	イクメンじゃない「父親の子育て」現代日本における父親の男らしさとくケアとしての子育て	巽 真理子	晃洋書房	2018	367.5
E9	ヨチヨチ父 とまどう日々	ヨシタケ シンスケ	赤ちゃん和妈妈社	2017	599A
E10	ルポ 父親たちの葛藤 仕事と家庭の両立は夢なのか	おおた としまさ	PHP研究所	2016	599A
F これからの時代に					
F1	どうして男はそうなんだろうか会議 いろいろ語り合って見えてきた「これからの男」のこと	澁谷 知美／清田 隆之	筑摩書房	2022	367.5
F2	新しい声を聞くぼくたち	河野 真太郎	講談社	2022	367.5
F3	これからの男の子たちへ 「男らしさ」から自由になるためのレッスン	太田 啓子	大月書店	2020	367.5
F4	さよなら、俺たち	清田隆之	スタンド・ブックス	2020	367.5
F5	男子が10代のうちに考えておきたいこと	田中 俊之	岩波書店	2019	367.5